

HEARTFUL

笑顔と心をつなぐネットワーク はーとふる

2023年
夏号

特集

SDGs 活動の日

——各地の取り組み

| 連載 |

ふるさとわが街



事業と自行

私は現在、税理士事務所を営み、明るい社会づくり運動の練馬地区明社、全国明社の監事といくつかの非営利団体の役員を拝命しており、近々古希^{こき}を迎える者です。

本欄では、16年前に長男と始めた飲食店について紹介させていただきます。

現在、2店舗を営んでおり、私は自分の仕事があるので、あまりお店には顔を出さず、長男たちから尋ねられたこと以外は、口も出さないしております。

開店当初は、家族、友人、知人や地元の方々の多くの力添えを頂き、お陰さまで何とか、今日2店舗を営むことができるようになりました。特に、長女の夫が、私の事務所を支えながら、飲食店の運営を手助けしてくれた影響は大きく、彼がいなかったら店はどうなっていたか分からないほです。彼のリーダーシップにより、このコロナ禍を何とか切り抜けている状況です。

例えば、インターネットを活用して、新しい発想を行動に移していくようすには、目を見張るものがあります。従業員やパート・アルバイトの人たちも自由に意見を出し、自分たちで店づくりをしていく意気込みを強く感じます。また、地元の練馬で農業に携わる青年たちとも交流し、「練馬野菜」を取り入れたり広めたり、区のイベントにも積極的に参加



税理士

中村陽一

してきました。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行して、予防にともなう規制も緩和されていますが、お陰さまで売り上げは、コロナ禍以前より上回ってききました。

事業指針の中で特に感じ入ったことは『人のせいにするな、仕組みを変えろ』です。

人のせいにしがちなことを、皆で話し合ったり、メールを利用したりして、反省をすぐに行動に変えていく姿や、自由に発言できる雰囲気など、見ていて楽しそうであり、生き生きと仕事をしている姿が頼もしくもあります。

この事業をとおして、役員、従業員、パート・アルバイトなど総勢20名一人ひとりの姿が、素直に数字に表れていると感じます。もちろん心配ごとは多々ありますが、スタッフ全員の、自分自身を振り返る力と、相手を思う気持ち、感謝の自行が、少しずつ表れてきたのかなと、ひいき目かもしれませんが見えてきました。

今後どのように変化するか分かりませんが、どんな変化があっても、人や環境のせいにはせず受け止める力を養う——それが店舗経営の「事業」を通じた「自行」です。学ぶ姿勢を崩さず、この二つを半歩でも前に進められることを願う次第です。

耀メッセージ

- 1……特集 SDGs活動の日——各地の取り組み
- 8……明るい社会づくり運動・協働事業募集要項
- 10……通常総会報告(概要)
- 11……ふるさとわが街
- 12……Palネット
- 14……むっちょのスケッチブック
- 15……全国清掃キャンペーン
- 16……掲示板

耀! 連隊 明社レンジャー

Contents

はーとふる2023年 夏号

【目次】



特集

SDGs活動の日

—各地の取り組み—

『未来へ続く地球社会をめざして—クリーンUP!2023』をテーマに、本年度の「SDGs活動の日」(主催:特定非営利活動法人 明るい社会づくり運動)が6月1日から30日までの期間中、全国各地で実施されました。これは、各地の明社組織が、それぞれ地元の団体等と連携して、持続可能な開発目標への貢献をめざすもの。呼びかけに応じた多くの市民が、清掃活動や資源回収に汗を流しました。



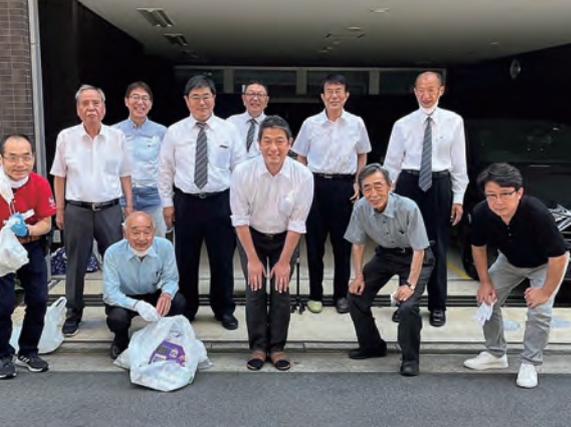


Photoレポート

今年もみんなで取り組んだ「SDGs 活動の日」——。
6月の1か月間、全国各地で展開した活動を紹介します。







「SDGs 活動の日」の活動写真をたくさん送って
くださり、ありがとうございました！
来年もまた、よろしくお願いします！！



茨城県・

高萩明るい社会づくり推進協議会

「花壇の花植え」と「海岸清掃」

高萩明社は、6月17日の午前に花壇の植え替えを、午後には海岸清掃をそれぞれ行いました。

福祉センターの花壇植え替えは、自治体からの委託事業で、花は高萩市から提供されているものです。お揃いのグリーンのジャケットを羽織った私たちは、まず草取りから開始。次に、どの花を植えるか、色や花の種類を分けながらレイアウト。最後にビニールポットから取り出して植え付けを行いました。およそ40分間に、美しい彩りの花壇が完成！水をまくと、花はさらに鮮やかさを増しました。加藤好寛会長をはじめ、メンバーが手際よく植えていく姿は感動ものでした。



また、高萩海水浴場の清掃では、会員たちが家族ぐるみで参加し、暑い日差しの中で飛びっきりの笑顔を見せてくれました。

神奈川県・

伊勢原市明るい社会づくり推進協議会

伊勢原市総合運動公園の清掃

伊勢原市明るい社会づくり協議会が「SDGs活動の日」に参加するのは、昨年を引き続き2回目となります。

独自に製作したリーフレットを事前に配布し、会員に呼びかけたところ、当日の6月24日は、16歳から81歳までの12人が参加。ちり取り、ほうきを持参し、伊勢原市総合運動公園の清掃を行いました。みんなで心一つに取り組んだことで、「心地よい汗をかきました」という感想を聞くことができ、ありがたい一日となりました。



愛知県・

明るい社会づくり運動

知多地区推進協議会武豊地域

ヨットハーバー周辺での清掃

「SDGs活動の日」に当明社が取り組んだのは、武豊町にある「富貴ヨットハーバー」周辺の清掃活動です。地域の企業や町内会、学校と協働で年2回、取り組んでいる活動のひとつです。

6月24日、参加者たちは、それぞれ所属する団体のプラカードの前に並んで挨拶を交わした後に清掃活動をスタート。400人が一斉に清掃する稼働力は大きく、小さなゴミから大きなゴミまでたくさん集められました。地域の運搬業者や清掃会社が協力して、ゴミは次々に運搬車に積み込まれていきました。キッズも大活躍の活動でした。

